

国語「古文」 第2章. 連用形接続の助動詞①

次の問いに答えなさい。(活用は1問15点、意味は1問20点)

1 き

基本形	き
活用の型	特殊型
未然形	?
連用形	○
終止形	き
連体形	し
已然形	?
命令形	○

【活用】 左の活用表を見て、答えなさい。

(1) 未然形は？

()

(2) 已然形は？

()

【意味】

(3) 次の文中の、助動詞「き」の現代語訳に丸を付けなさい。

<古文>

すこしよろしき者の、式部の大夫などいひしが、せしなり。

<現代文>

少しは身分がある者で、式部の大夫などと●人が、したのである。

いった

いえる

いうらしい

いうような

2 けり

基本形	けり
活用の型	ラ変型
未然形	?
連用形	○
終止形	けり
連体形	ける
已然形	?
命令形	○

【活用】 左の活用表を見て、答えなさい。

(4) 未然形は？

()

(5) 已然形は？

()

【意味】

(6) 次の文中の、助動詞「けり」の現代語訳に丸を付けなさい。

<古文>

昔、男ありけり。

<現代文>

昔、男が●。

いた

いたそうだ

いただろう

いたかもしれない



【アプリ版のご紹介】中高生の古文

古文の単語・文法アプリの決定版！単語編では、最頻出の272単語を、「朝廷・貴族」「尊敬語」などの記憶に残りやすいカテゴリに分けて出題。文法編では、用言と助動詞の活用・接続・意味を徹底学習します。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 国破山河在
(A) あらんやさんが (B) さんがあり (C) さんがあらず (D) あるはさんが